

鉛筆デッサン・道具について

① 鉛筆 B…BLACK(黒い) H…HARD(硬い) F…FIRM(引き締まった)

鉛筆デッサンでは普段は使わないような幅広い硬さの鉛筆を使用します。

固さによって表現出来る質感や色味が違うので、鉛筆を使い分けることで表現の幅が広がります。

鉛筆の種類は、2H、H、F、HB、B、2B、3B、をご用意ください。

左から右に行くにつれて色が濃くなっていく並びです。

よく使う鉛筆は削った状態で2～3本ほど揃えておくと便利です。必要に応じて本数を増やしたり、他の濃さも揃えてみてください。

主なメーカーとしてステッドラーや三菱鉛筆(ユニ等)等があります。

メーカーによって硬さや色味が違いますので、使い比べて自分に合ったものを選んでください。



※本学では主に三菱鉛筆(ユニ)を使用しています

② 練り消しゴム

描いたものに軽くハイライトを入れたり、形を細くして消したりするのに使います。

線を消す道具というよりは「白で描く道具」というイメージです。

鉛筆と同じく必需品ですのでご注意ください。

③ 固形消しゴム

修正箇所や、汚れのついた部分を消すのに使います。

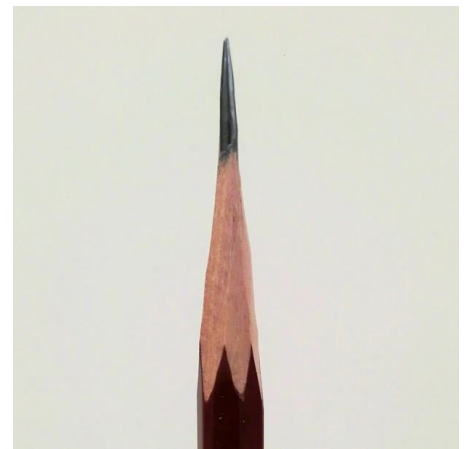
一般的なプラスチック消しゴムをご用意ください。

④ カッターナイフ

鉛筆を削るのに使用します。

鉛筆デッサンでは芯を長めに出す右のような削り方をします。

削り方が分からない場合は、指導日に講師から教わることも可能です。



⑤ スケッチブック

エスキース用ですのでサイズは問いません。

講評時に講師のアドバイス等をメモするのにもお使いください。